伊能忠敬の測量の旅

何が、長い旅を支えたのだろう

1745年	生まれる
1794年	49歳。家の 仕事を 長男に ゆずる
1795年	**50歳。江戸で、 高橋至時に 天文学や こよみの 学問を 学ぶ**
1800年	55歳。えぞ地（今の 北海道）の 測量に 出発
1800〜16年	足かけ 17年で、10回の 測量
1816年	71歳。最後の 測量（江戸）
1818年	73歳で 亡くなる
1821年	日本全国の 地図が 完成し、 幕府に 届けられる（弟子たちが 仕上げた）



※ 年齢は国土地理院の資料による。歩いた道のりは、資料によって約3.5万〜4万km。似顔絵は描いていない。